

プログラム

1日目 2017年6月24日 (土)

09:30 -	受付	
10:00 -	「“身体化された心”を育てるリハビリテーション」 ・高木憲治の思想, 成瀬-小池論争, ボバース法, エヤーズの感覚統合療法 ・ペルフェッティ, プッチーニ, ブレギーの小児の認知運動療法 ・ピアジェとヴィゴツキーの発達心理学から認知神経科学の誕生へ ・認知神経リハビリテーション入門	宮本
10:40 -	「子どもの脳科学とリハビリテーションの臨床」 ・新生児の能力, 情動調律, 認知と行為のインタラクション ・身体図式, 運動イメージ, 意図, 共同注意, 多感覚統合 ・ミラーニューロン, 模倣, 共感, 他者理解, 言語発達, 自己意識, 社会脳 ・私の子どものリハビリテーションの臨床(NICU, CP, 発達障害)	浅野
12:10 -	昼食	
13:00 -	「発達障害(Developmental disorders)とは何か?」 ・発達障害の定義と分類 ・自閉症児, 学習障害児, 注意欠陥多動性障害児の症状 ・発達障害のリハビリテーションの現状と問題点 ・発達障害児の発達と支援	香川
14:00 -	「運動統合障害(Dyspraxia)とは何か?」 ・運動統合障害の基本概念 ・頭頂葉連合野とブルーナーの行為表象, 映像表象, 言語表象 ・一般的な模倣検査(形態模倣, 意図模倣) ・失行症状における解釈と産出, 道具使用, 行為のエラー	高橋
14:45 -	「運動統合障害児の模倣検査」 ・行為の脳内シミュレーション ・模倣の認知過程(知覚, 注意, 記憶, 判断, 言語, 運動イメージ) ・発達障害児に対する模倣検査の実際 (実技演習) ・訓練の段階づけ	高橋
17:00 -	1日目終了	
18:30 -	レセプション (三宮)	

2日目 2017年6月25日 (日)

09:30 -	発達障害児の臨床 [I] ・小児認知神経リハビリテーションクリニック (Pisa) の臨床	木村
10:00 -	発達障害児の臨床 [II] ・私の発達障害の臨床 ・臨床実践におけるセラピストの観察と訓練のポイント ・症例に対する認知神経リハビリテーションの実際	木村
11:30 -	昼食	
12:30 -	発達障害児の臨床 [III] ・私の発達障害の臨床 ・臨床実践におけるセラピストの観察と訓練のポイント ・症例に対する認知神経リハビリテーションの実際	高橋
14:00 -	発達障害児の臨床 [IV] ・発達障害児の高次脳機能障害を観察することの重要性 ・世界の意味 (アナロジー) を教えるにはどうすればよいか ・絵カードを用いた言語に対する認知神経リハビリテーションの可能性と提案	宮本
15:00 -	発達障害児の未来のために ・子どものリハビリテーションに取り組むセラピストたちへの提言 ・子どもの個性, 能力, 教育, 両親, 接し方, 対応, 生活環境 ・医療, 福祉制度, 療育, デイ・サービス, 行政 ・子どもたちの身体, 物語, 人生を育てる	香川
16:00 -	終了	